



ベトナム証券市場ニュース 5月20日

VN 指数は大幅に上昇 (VN-Index +1.45%)

- VN 指数は、昨日 1,300 を割り込んだものの、本日は急速に勢いを取り戻した。
- VHM (+6.97%) や VRE (+4.24%) などのビンググループ関連銘柄は終始注目され続け、市場の上昇モメンタムの主要なけん引役となり、指数は1,300の大台を回復した。
- 終盤には、市場全体が上昇幅を広げ、幅広い銘柄が物色された。
- ビンググループ以外にも主要な優良銘柄が上昇を強め、19セクター中15セクターがプラス圏で引け、上昇トレンドの持続に貢献した。
- 193銘柄が上昇、133銘柄が下落、40銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日に比べ若干改善し、22.9兆ドンとなった。

VN30 指数が市場全体をけん引 (VN-30 +2.01%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 22 銘柄が上昇、3 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずとなった。
- GVR (1.84%)、HDB (1.36%)、MSN (+1.13%)、MWG (+1.57%) などが大きく上昇した。
- 一方、値下がり銘柄はすべて 1%未満と軽微だった。

セクター・個別株の動き

- TCB (4.92%) は額面 1 万ドンの ESOP 株を 2,100 万株以上、総額 2,140 億ドン近く発行する予定。これらの株式は発行後 1 年間のロックアップ期間が設けられる。募集された資金は、同行の営業資本強化に充当される予定。

- PNC (+6.80%) は、ティエンロン・グループ (TLG) の子会社が 3 つの個人株主グループから約 830 万株の PNC 株式 (定款資本の 75% 超) を取得するとのニュースを受けストップ高となった。買収は 2025 年第 2 四半期に行われる予定。コア・バリュー・チェーンの範囲内にとどまりつつ、文具と玩具の流通チャネルを多様化するという TLG の戦略に沿ったものである。
- 外国人投資家の売り越しは 3 営業日連続となり、6,935 億ドンとなった。ビングループの VHM (+6.97%) とハイテク株の FPT (+0.85%) が最も大きく売り越された。逆に、FUEVFNND は買い越しリストのトップだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。